

同時市場の概要と これからの電力システムの方向性

講師

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 政策課 制度企画調整官 木村 純 氏

エナジープールジャパン株式会社 代表取締役社長兼 CEO

委員等受嘱の政府審議会(2025 年 10 月現在)

・資源エネルギー庁次世代の分散型電力システムに関する検討会

・資源エネルギー庁 ERAB 検討会

・資源エネルギー庁同時市場の在り方等に関する検討会

市村 健 氏

・電力広域的運営推進機関調整力及び需給バランス評価等に関する委員会

・電力広域的運営推進機関需給調整市場検討小委員会

・電力広域的運営推進機関将来の電力需給シナリオに関する検討会

・電力広域的運営推進機関将来の需給シナリオ検討作業会(ロードカーブ・DAC)

日 時 2025 年 1 2 月 1 2 日 (金) 午後 1 時～3 時 3 0 分

受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)

会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 同時市場の概要 ー議論状況と今後の進め方についてー 木村 純 氏【13:00～14:10】

現在、電力の効率的・安定的な調達及び供給について、市場取引や需給運用の観点から様々な課題が顕在化している。今後、再エネ電源を大量に導入し、需給運用の困難さが増すと、これらの課題は更に拡大することが想定される。S+3E の原則を担保しつつ、カーボンニュートラルを達成するためには、電力システムの不断の見直しが求められる。

このような課題認識に基づき、資源エネルギー庁では、電力の供給力と調整力を同時に調達する新たな市場(「同時市場」)の導入に向けた議論が行われており、本年 10 月には同時市場の在り方等に関する検討会において「第二次中間とりまとめ」がとりまとめられた。本講演では、同時市場の概要、現時点での議論状況や導入に向けた今後の進め方について解説する。

- | | |
|--|----------------------|
| 1. 同時市場の検討の背景とその概要 | 3. 同時市場の導入に向けた今後の進め方 |
| 2. 同時市場をめぐる現時点の議論状況
(第二次中間とりまとめの内容) | 4. 質疑応答／名刺交換 |

II. 同時市場導入後の電力システムの方向性 市村 健 氏【14:20～15:30】

導入検討が進む「同時市場」は、今後の電力システムにどのようなインパクトを与えるのか。大規模電源による供給モデルから、太陽光・風力中心の分散型電源大量導入の時代に向けて、電力政策上、どのようなパラダイムシフトが考えられるのか。

DSR・DER を最大限活用する系統運用のあるべき姿や、社会コストを抑制しつつ系統混雑を回避し得るフレキシビリティの基本概念を、資源エネルギー庁や電力広域的運営推進機関で審議会委員を務め、「エネルギー業界の憲法」と言える「エネルギー政策基本法」起草に携わった講師により中長期的な視点で解説する。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 同時市場が与えるインパクト | 4. ローカル・フレキシビリティは機能するのか？ |
| 2. 系統混雑回避に向けた考え方 | 5. DR Ready とスーパーアグリゲーター |
| 3. ゾーン制・ノード制とは | 6. 質疑応答／名刺交換 |

PROFILE 木村 純(きむら じゅん)氏

2015 年 弁護士登録、森・濱田松本法律事務所(弁護士)

2025 年 資源エネルギー庁電力・ガス事業部政策課(制度企画調整官)

PROFILE 市村 健(いちむら たけし)氏

1987 年 東京電力株式会社入社。本店原子燃料部にてカナダ・ウラン鉱山権益買収プロジェクト、世界原子力協会(本部ロンドン)事務局を担務の後、本店総務部にて広報渉外・政策調査・官庁調整・危機管理業務等のエネルギー政策全般に 17 年に亘り従事。その間、議員立法である「エネルギー政策基本法」起草にも携わる。2014 年 6 月 東京電力を退社。同年 7 月より現職。併せて、資源エネルギー庁 次世代の分散型電力システムに関する検討会 委員、資源エネルギー庁 ERAB 検討委員、資源エネルギー庁 同時市場の在り方に関する検討会、電力広域的運営推進機関 調整力及び需給バランス評価等に関する委員会、需給調整市場検討小委員会、将来の電力需給シナリオに関する検討会、資源エネルギー庁 次世代技術を活用した新たな電力プラットフォームの在り方研究会オブザーバーを務める。慶應義塾大学商学部卒。米国ジョージタウン大学院 MBA 修了。主著に「電力システム改革の突破口 DR・VPP・アグリゲーター入門」「電力セキュリティエネルギー安全保障がゼロからわかる本」「電気の疑問 66(共著)」(オーム社)等。

●受講料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。

●お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について
＜1＞Zoom にてライブ配信致します。
＜2＞お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について
＜1＞開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
＜2＞お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。
＜3＞動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

12月12日(金)		「同時市場の概要と電力システムの方向性」		申込日	月	日
貴社名						
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)					
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)						
☐ 会場受講		☐ ライブ配信		☐ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職			
TEL	() —		FAX	() —		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ✓をお入れ下さい。)

☐ 会場受講		☐ ライブ配信		☐ アーカイブ配信		
フリカナ氏名			所属部署・役職			
TEL	() —		FAX	() —		
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

☐ セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 25581-E

詳細・お申込はこちら↓

